

酒田港循環資源取扱支援施設の概要

○整備計画：山形県内で発生した廃木材を姫川港のバイオマス発電に供給するため、また、東北圏内等で発生する汚染土壌を受け入れるため、資源の一時保管機能として循環資源取扱支援施設(建屋・ストックヤード等)を整備する。

○想定循環資源：木くず、汚染土壌等

○事業実施年度：平成18年度 供用開始 平成19年5月

循環資源取扱支援施設
(株)酒田港リサイクル産業センター



酒田港におけるリサイクル
関連企業の立地状況

(株)酒田港リサイクル産業センター
(循環資源取扱支援施設)

- : リサイクルポート指定後の立地企業 7社
- : 指定前の立地企業 7社

2008.8 現在

汚染土壌 H19実績での主な行き先

姫川港循環資源取扱支援施設の概要

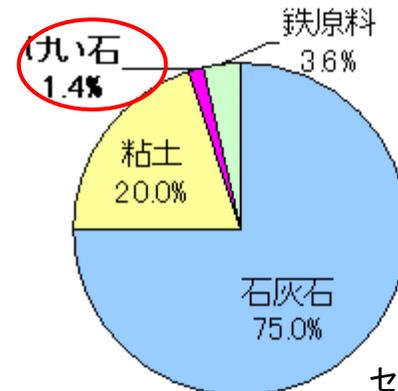
○整備計画：能代、酒田等に立地する火力発電所で発生する石炭灰を、姫川港の背後のセメント工場群で再利用するため、能代港等から海上輸送される石炭灰を一時的に保管する循環資源取扱支援施設(建屋)を姫川港に整備する。

○想定循環資源：石炭灰

○事業実施年度：平成20年度 供用開始予定 平成20年度中



循環資源取扱支援施設
姫川港運(有)



セメント材料の割合(重量ベース)